

10 貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の付属明細書

1.継続事業の前提に関する注記

2.重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

・取得原価法

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

・取得原価法

(3)固定資産の減価償却の方法

・新・旧定額法による(平成21年度決算より直接償却)

(4)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・期末退職給与支給の全額に対する金額を計上している。

(5)キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

(6)消費税等の会計処理

・内税方式

3.会計方針の変更

・平成24年3月期より公益会計基準を採用している。

4.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
国債	60,000,000	60,000,000	60,000,000	60,000,000
定期預金	0	0	0	0
小計	60,000,000	60,000,000	60,000,000	60,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	42,127,850	5,455,550	0	47,583,400
屋根改修等積立資産	73,503,567	0	72,319,800	1,183,767
庁舎内部改修積立資産	43,000,000	0	35,960,400	7,039,600
鏡橋建替え積立資産	10,000,000	17,000,000	1,806,000	25,194,000
展示建造物防犯・安全対策積立資産	0	9,400,000	0	9,400,000
Wifi設置積立資産	0	900,000	0	900,000
連絡車輛購入積立資産	0	2,500,000	0	2,500,000
データ管理・図書管理システム更新積立資産	0	560,000	0	560,000
減価償却引当資産	123,272,490	40,000,000	33,305,429	129,967,061
小計	291,903,907	75,815,550	143,391,629	224,327,828
合計	351,903,907	135,815,550	203,391,629	284,327,828

5.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(内指定正味財産からの充当額)	(内一般正味財産からの充当額)	(内負債に対応する額)
基本財産				
国債	60,000,000	10,000,000	50,000,000	0
小計	60,000,000	10,000,000	50,000,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	47,583,400	0	5,455,550	47,583,400
屋根改修等積立資産	1,183,767	0	0	1,183,767
庁舎内部改修積立資産	7,039,600	0	0	7,039,600
鏡橋建替え積立資産	25,194,000	0	0	25,194,000
展示建造物防犯・安全対策積立資産	9,400,000	0	0	9,400,000
Wifi設置積立資産	900,000	0	0	900,000
連絡車輛購入積立資産	2,500,000	0	0	2,500,000
データ管理・図書管理システム更新積立資産	560,000	0	0	560,000
減価償却引当資産	129,967,061	0	40,000,000	129,967,061
小計	224,327,828	0	45,455,550	224,327,828
合計	284,327,828	10,000,000	95,455,550	224,327,828

6.担保に供している資産

無し

7.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	173,103,336	0	173,103,336
建物	805,797,460	466,219,077	339,578,383
構築物	1,377,217,396	1,082,632,657	294,584,739
車輜運搬具	18,545,085	18,043,543	501,542
展示用備品	508,001,726	335,633,526	172,368,200
什器備品	114,994,514	96,748,882	18,245,632
環境整備	335,847,026	179,493,921	156,353,105
建設仮勘定	1,806,000	0	1,806,000
有価証券	100,000	0	100,000
電話加入権	348,300	0	348,300
商標権	1,414,770	0	1,414,770
合 計	3,337,175,613	2,178,771,606	1,158,404,007

8.債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の 当期末残高	債 権 の 当期末残高
未 収 金	2,175,193	0	2,175,193
未 収 入 館 料	1,355,520	0	1,355,520
未 払 金	2,237,112	0	2,237,112
未 払 法 人 税 等	80,000	0	80,000
合 計	5,847,825	0	5,767,825

9.債務保証等の偶発債務

無し

10.満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	帳 簿 価 格	時 価	評 価 損 益
			0
合 計	0	0	0

11.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次の通りである。

(単位:円)

名称	交付者	前期末残	当期増加額	当期減少額	当期末残高	記載区分
補助金	網走市	0	1,000,000	0	1,000,000	
助成金	北海道	0	1,600,000	0	1,600,000	
合 計		0	2,600,000	0	2,600,000	

12.基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金				0
基金計	0	0	0	0
代替基金				0
代替基金計	0	0	0	0

13.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 減価償却費計上による振替	0
経常外収益への振替額 目的達成による指定解除額	0
合 計	0

14.関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次の通りである。

種類	法人等の名称	住所	資産総額	事業内容又は 職業	議決権の 所有割合

関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
役員の 兼務等	事業上 の関係				

15.キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1)現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下の通りである。

前期末		当期末	
現金預金勘定	円	現金預金勘定	円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	- 円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	- 円
現金及び現金同等物	円	現金及び現金同等物	円

(2)重要な非資金取引は、以下の通りである。

前期末	当期末
現物により寄付を受けた固定資産が 円ある。	現物により寄付を受けた固定資産が 円ある。

16.重要な後発事象

17.その他